

北海道名寄高等学校 情報技術科

文部科学省指定校:DX加速化推進事業 (DXハイスクール)



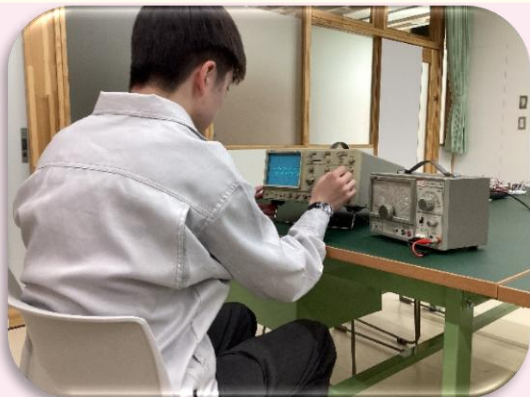
産振棟：(通称) キタミライ棟

体験的な学びと探究的な学び

☆体験により「気づき、考え、形にする」学びを大切にします。

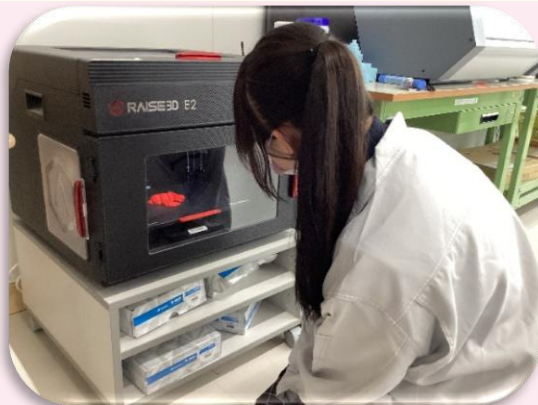
☆挑戦により「探究する力」を育みます。

電気・電子



電気・電子は、プログラムやコンピュータを正しく動作させるために欠かせない基礎的な知識。コンピュータの内部で電気がどのように使われているかなど、電気と電子回路の基礎的な仕組みを学びます。

ものづくり



3D設計や5軸加工などのデジタル技術を駆使して、アイデアを形にします。また、360度カメラやVRゴーグルを活用した臨場感あふれる表現を学びます。このほか、旋盤や手作業による加工技術についても学びます。

制御



プログラムによりロボットやマイコンなどの動作を制御する仕組みを学びます。センサーなどから得られる情報をもとに動作を判断し、意図したとおりに機器を制御する技術を実習を通して学びます。

データ解析



Pythonを使ってデータを整理・分析し、そこから見える傾向や特徴を読み取る方法を学びます。さらに、分析結果をAIの予測や判定に活用する仕組みを理解し、課題解決やシステム開発に応用する力を身に付けます。

リアルなドローン教育はこの学科だからできる

☆令和7年度(2025年度)に株式会社名寄自動車学園と連携協定を結び、ドローンなどの、専門的な技術をプロ講師から3年間とおして学びます。



2026年5月に開催された「第3回ドローン全国大会」で「プログラミング」部門1位、総合2位に輝きました。
また、「二等無人航空機操縦者」資格を1名取得しました。

校外学習と競技会で広がる実践的な学び

☆最先端技術に触れ、将来の進路への視野を広げるため、校外学習を積極的に取り入れています。

☆日頃の学習成果を生かして各種競技会に挑戦し、実践力の向上を目指しています。

最先端技術体験



出前授業や大学などに訪問し、専門的な講義や体験をとおして最先端技術について理解を深めます。

* 訪問校

北海道情報大学
日本工学院北海道専門学校

* 出前講座

北海道大学(半導体関連)
北海道(建設業ICT関連)

各種競技会



ドローン、マイコンなどの各種競技会に参加し、生徒の日頃の学習を発揮しています。工業高校クラブ大会で、課題研究大会の部、7位7賞、計算技術大会の部、団体3位。

* 競技会

ドローンプログラミングトーナメント(ドローン)
ジャパニーズマイコンラリー
高等学校ロボット競技会
北海道工業高等学校工業クラブ大会

* 協力

なんでもスマホ教室(名寄市社会福祉協議会)
産業まつり(名寄市)

インターンシップ



卒業後の進路を見据え、名寄市内の他、道内や道外への職業体験を行っています。

* 協力企業

名寄市内
大野組、大沼左官工業、上川北部森林組合、
木質商店、鈴木ビートファーム、名寄新聞社、
APT

* 道内

王子製紙苫小牧工場、札幌制御システム、NTT-ME

* 道外

住友電工横浜製作所、富士電機

進路先(R7年度卒)

<大学>

・室蘭工業大学
・札幌大谷大学

<就職>

・NTT-ME株式会社
・王子製紙株式会社苫小牧工場
・住友電気工業株式会社横浜製作所
・北海道電力株式会社
・ミツミ電気株式会社

<専門学校>

・旭川情報ビジネス専門学校
・専門学校デザイナー学院
・専門学校北海道自動車整備学校
・日本工学院北海道専門学校
・北海道スポーツ専門学校

目指す資格

- ・情報技術検定(全員受験)
- ・基礎製図検定(全員受験)
- ・第2種電気工事士
- ・二等無人航空機操縦者
- ・第2級陸上特殊無線技士
- ・Pythonプログラミング検定
- ・ITパスポート
- ・第二級デジタル通信

* 情報、電気通信、CAD等に関する資格も取得可能です。
* 一部の国家試験に合格した場合、名寄市から受験料の半額助成されます。

費用

1年次: 12,000円
2年次: 12,000円
3年次: 12,000円
他に生徒により、取得したい国家試験料または検定料が別発生します。



北海道名寄高等学校
情報技術科
全日制
単位制

〒096-0074 名寄市字徳田204番地1
TEL・FAX 01654-3-6841
<http://www.nayoro.hokkaido-c.ed.jp/>



詳しくはHPへ